

― 編集後記 ―

紀要第四号の校正も終り、その世に出る日も近づいた。先号のこの欄でふれた本紀要と密接な関連にある本学の他の二紀要について、それぞれ紹介文を掲載することができた。ご多忙中にもかかわらず、紹介の労をおしまれなかった経営学部長横川義雄教授と教養部の赤坂和雄講師に深く感謝の意を表したい。

その後、「経済と経営」第三巻第一号（昭和四十七年四月）が発行され、また「文化と言語」第四巻第一号（同十月）が印刷中である。

「文化と言語」には短大および教養部の次の論文が収録されている。

熊谷直治 父権的神に対する憎悪と敗北

― W. B. Yeats 論

赤坂和雄 外来語表記と発音に関する一考察

― 日英両語比較の立場から ―

本号には止むを得ない理由により寄稿を次号にまわした予定者が数名あり、量的に貧弱なものとなった。現在、今年度末に発行される第五号の編集にとりかかっている。今後、ただ惰性的な発行を続けるだけではなく、その性格についても真剣な検討を加えながら、本紀要の充実を計ってゆきたいと考えている。

執 筆 者 紹 介

大 森 郁 之 助……女子短期大学部助教授	富 田 友 治……女子短期大学部助教授
木 村 真 佐 幸……教 養 部 助 教 授	太 田 恭 子……女子短期大学部助教授
梅 原 達 治……教 養 部 教 授	奥 村 博……教 養 部 助 教 授
小 原 慎 一……教 養 部 講 師	倉 島 武 徳……教 養 部 講 師
和 田 昭 夫……教 養 部 助 教 授	久保田 敏 夫……教 養 部 助 手
柴 田 勲……教 養 部 助 教 授	

編 集 委 員

梅 原 達 治 石 附 喜 三 男 大 森 郁 之 助

札幌大学教養部。女子短期大学部紀要 第4号

昭和47年9月20日 印刷

昭和47年9月30日 発行

発 行 者 札 幌 大 学 （札幌市豊平区西岡243番地2）
〒062・☎011-852-1181

印 刷 株式会社 角 印 刷 （小樽市色内1丁目10番2号）